





飯盛図書室だより

令和6年 4月号 No. 212

〒854-1112 諫早市飯盛町開1929-3

ふれあい会館内 ☎48-0518 (直通)

ホームページ <https://www.lib.isahaya.nagasaki.jp/>





4/23~5/12 こども読書週間

「ひらいてワクワク めくってドキドキ」



4/23 (火) ~

-  ブックリサイクル
 -  ♥の種入りラッキースタープレゼント
- どちらも無くなり次第終了



4/27 (土) 11:00~11:40

-  スペシャルおはなし会
- 絵本などの読み語りで、楽しい時間を過ごしましょう(^_^)

 3月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

おはなし会

11:00~

11:30

3/23 (土)

 4月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				



おはなし会に^か来たおともだちに^まスタンプカードを^{わた}渡しています。

いっぱい^{さんか}参加して

ため^ちちやおう^う月

3月で退職します

たくさんの楽しい思い出ありがとうございました。

まだ、町民センターがあった頃、この仕事を始めました。

2度の引っ越しを経て、ふれあい会館にきて12年目となり、自分でなくてはという事もほぼ無くなり、卒職する事となりました。

4月からは、ひとりの利用者として

「図書館のまち 諫早」を楽しみたいと思っています。

馬場 りつ子



■は休館日、○はイベント日

火~金 10時~18時

土日のみ 9時~17時



新しくいった本 おとな



『夜明けの花園』（恩田 陸／講談社）

全寮制の学園では、特殊な事情を抱える生徒が、しばしば行方を晦ます。ヨハンの隠れた素顔、校長の悲しき回想、幼き日の理瀬、黎二と麗子の秘密、月夜に想いを馳せる聖、そして水野理瀬の現在。「理瀬シリーズ」の短編集。

『今と未来がわかる半導体』（ずーぼ／ナツメ社）

『人生が変わる台所道具』（本多 さおり／後藤 由紀子／他／家の光協会）

『死ぬまでひとり暮らし』（和田 秀樹／興陽館）



新しくいった本 ティーンズ



『成瀬は天下を取りにいく』（宮島 未奈／新潮社）

中2の夏休みの始まりに幼馴染の成瀬がまた変なことを言い出した。コロナ禍、閉店を控える西武大津店に毎日通い、中継に映るといふ。さらには M-1 に挑み、実験のため坊主頭に…。『小説新潮』掲載に書き下ろしを加え書籍化。

□R6 本屋大賞ノミネート作□

『成瀬は信じた道をいく』（宮島 未奈／新潮社）

知らぬ間に多くの人に影響を与えながら、我が道を突き進む成瀬あかり。幼馴染の島崎が故郷に帰ると、成瀬が書置きを残して失踪しており…!? 「成瀬は天下を取りにいく」の続編。『小説新潮』掲載に書き下ろしを加え書籍化。

『10代からの政治塾』（泉 房穂／KADOKAWA）

10年間の任期中に少子化対策をはじめとした住みやすい街づくりを行った、元明石市長の泉房穂。政治家の仕事、税金の使い方、選挙の戦い方、必要な能力・資質、ビジョンの描き方など、政治に対する考えを紹介する。



新しくいった本 こども

『直紀とふしぎな庭』（山下 みゆき／静山社）

直紀のおじさんが暮らす古い家は、ちょっと「出そう」な雰囲気。そこにはふしぎなものが集まってくる庭があり、ふしぎなものたちの出会いや交流は、直紀を少しずつ成長させ…。『朝日小学生新聞』連載を大幅に加筆・修正。

『もっとまざっちゃおう』（アリー・チャン／作・絵／フレーベル館）

『昆虫変態図鑑』（川邊 透／前畑 真実／平井 規央監修／ポプラ社）

『下水道のサバイバル 2』（ポドアルチング／朝日新聞出版）

他にも、新刊が入っています。図書室の新刊コーナーへ ※本の紹介は TRC TOOLi より抜粋



□本のご寄贈ありがとうございました□

廣瀬 航大 様

